

2025年

1月

イベントニュース

倉敷市立自然史博物館

講座

1月19日

14時～15時20分

世界遺産 佐渡島の  
相川金銀山の  
鉱床・鉱石について



①10時～11時  
②14時～15時

1月26日

ドイツ ザクセンの  
ガーネットの研磨

観察会

1月19日

『かぜまち』の島・大多府島の自然

9時～16時15分



モチノキ



イブキ



ヒメユズリハ

冬の植物を  
観察しよう!

など...



展示

新着資料展

世界のチョウ類

—竹中一夫コレクション①—



1月26日まで

裏面にもイベントのご案内を掲載しているよ。詳細は二次元コードを読み取ってチェックしてね▶



# 倉敷市立自然史博物館 1月イベントニュース

	開催日時	イベント名	定員	料金	申込み
観察会	【1月19日(日)】 9時～16時15分	『かぜまち』の島・大多府島の自然 周囲5kmの小さな島ですが江戸時代には航路の順風を待つ「かぜまち」として栄えていました。元禄防波堤や大井戸、灯籠堂など歴史的建造物が残される島内を、岡山県では少ないモチノキ、ヒメユズリハ、イブキなどを観察しながら歩きます。	先着25人	無料 (ただし別途往復の船賃が必要) ※1	1月8日(水) 10時30分～ 1月18日(土) 17時まで電話
	【2月2日(日)】 10時～15時	コケ観察会 岡山市立少年自然の家(岡山市)で、岡山県南では珍しい湿原のコケや谷沿いのコケなど、公園のコケとは一味違うコケに出会えます。初心者の方も、ベテランの方もコケを堪能していただけたらと思います。	先着20人 (同伴の保護者を除く)	無料	1月15日(水) 10時30分～ 2月1日(土) 17時まで電話
講座	【1月19日(日)】 14時～15時20分	博物館講座 地学 「世界遺産 佐渡島の金山の相川金銀山の 鉱床・鉱石について」 相川金銀山の鉱床や鉱石をスライドで紹介し、実物の鉱石を触ったり、特殊な顕微鏡でその中の金粒や銀の鉱物を観察します。	—	無料	当日受付
	【1月26日(日)】 ①10時～11時 ②14時～15時	地学講座「ドイツ ザクセンのガーネットの研磨」 パイロープという赤いガーネットを含むかんらん岩は人類が見ることが出来る最も地下深部の岩石です。今回はドイツ ザクセン州ゼーブリッツ産のものを厚さ0.2mm程度に研磨し、肉眼で観察します。	各回 抽選10人	無料	1月14日(火) 必着で往復はがき※2
展示	10月12日(土) ～3月23日(日)	特別陳列 「畠田和一貝類コレクション展11 畠田和一が採集していた岡山県の絶滅危惧種7」 環境省レッドリスト2020で準絶滅危惧とされた二枚貝類の中から、キヌタレガイ、コツツガイ、ユウシオガイなどを展示。  キヌタレガイ	—	要観覧料	—
	12月14日(土) ～1月26日(日)	特別陳列 「新着資料展 世界のチョウ類—竹中一夫コレクション—①」 世界のチョウ類約24,000点を集めた竹中一夫コレクションを初お披露目します。今回は、セセリチョウ科、アゲハチョウ科、シロチョウ科、シジミチョウ科を中心に展示します。	—	要観覧料	—

## ※1 『かぜまち』の島・大多府島の自然の料金について

自家用車は日生港近くの各所駐車場へ。公共交通利用はJR日生駅から集合場所まで約900m(徒歩約12分)です。日生港9時15分発、大多府島9時47分着の定期船に乗船します(大人片道620円)。帰りは大多府島15時45分発、日生港16時15分着の予定です。

## ※2 地学講座「ドイツ ザクセンのガーネットの研磨」の申し込みについて

往復はがきで申込み。往信で1月14日(火)までに必着で倉敷市立自然史博物館(〒710-0046 倉敷市中央2-6-1)へ。はがき1枚で3名以内(同居の家族に限る)とします。なお、付き添いの方は参加人数に含まれません(小学生は保護者の付き添い要)。

往信の裏面には、①午前または②午後の希望・氏名・住所・電話番号、返信の宛名面には郵便番号・住所・氏名を記入してください(なお、同じ方の①と②の両方の申込みは不可)。定員を超えた場合は抽選。参加の可否は返信はがきで1月21日(火)ごろまでにお知らせします。キャンセルの場合は自然史博物館まで電話連絡をお願いします。

# 倉敷市立自然史博物館

▼公式ホームページ



〒710-0046 倉敷市中央2-6-1  
[TEL] 086-425-6037

開館時間: 9時～17時15分(入館は16時45分まで)  
休館日: 月曜日(祝日の場合はその翌日)

観覧料	
一般	150円
大学生	50円
高校生以下・65歳以上	無料